

【重要】

2019.1.29

ご好評につき、急遽会場を変更して実施いたします。
参加いただく際にはご注意くださいようお願いいたします。
※既にお申込みの方につきましては再度の申込みは不要です。

平成31年1月15日

関係各位

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
東京都高齢者福祉施設協議会 会長 西岡 修
地域包括ケア推進委員会 委員長 今 裕司

東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会 地域包括ケア推進委員会 講演会・調査報告会

「地域包括ケアに取り組む生活相談員の姿」

～高齢者福祉現場での社会福祉活動（ソーシャルワーク機能）に関する
意識と実際の仕事、業務等とのギャップに関する調査から見てきたこと～

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記講演会・報告会を下記のとおり開催いたします。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせのうえご出席いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 平成31年3月5日（火）15時00分～17時00分（受付：14時30分）
- 2 会場 ~~飯田橋レインボービル1階1A会議室~~ ※会場を変更しました。
研究社英語センター地下2階大会議室（〒162-0825 新宿区神楽坂1-2）
※地図は下記HP参照
- 3 内容

①調査報告「高齢者福祉現場での社会福祉活動（ソーシャルワーク機能）に関する
意識と実際の仕事、業務等とのギャップに関する調査結果について」

②講演「地域包括ケアに取り組む生活相談員の姿」

中島 修 氏（文京学院大学 人間学部人間福祉学科 准教授）

地域での日常生活では、介護以外のさまざまな生活課題が発生し複雑化しており、介護保険制度の枠内だけでは解決できない状況が増えています。それぞれの地域にある社会福祉法人の高齢者福祉施設に求められる役割は、社会福祉法の改正に示されているように地域における公益的な取り組みを担うことですが、生活相談員が業務を通して地域や入居者家族等の近くにいる中で、期待される役割や機能も多様化・複雑化していることが考えられます。

今回の調査では生活相談員の業務実態を把握したうえで、施設内でも地域に対してもソーシャルワーク機能を発揮していくための環境整備（職員の意識改革、ソーシャルワークの視点とスタンス、生活相談員の育成の仕方など）について報告と提案をし、あわせて地域福祉、コミュニティソーシャルワークが専門の中島先生による講演会を開催します。

中島先生は、ソーシャルワーカーとして地域で働く楽しさや地域の魅力を語っていただけます。地域包括ケアを推進していくための軸となるのが高齢者福祉施設ですので、地域で働く生活相談員としての姿も一緒に描きましょう。

- 4 対象 (1) 東京都高齢者福祉施設協議会 会員施設に所属する職員。
(2) 都内区市町村の介護保険関係部署、社会福祉協議会の関係部署
(3) その他、都内の社会福祉法人で地域包括ケアの取り組みを担う職員等
※種別・職種は問いません。定員120名。参加費無料。
- 5 お申込み (1) 東京都高齢者福祉施設協議会 HP より、2月26日（火）
までにお申込み下さい。
(2) 参加券は発行しません。当日会場にお越しください。

東京 高齢協議会
で検索！

- 6 問合せ先 東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当（佐藤）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1
TEL:03-3268-7172 / FAX:03-3268-0635